

ビルクリーニング分野特定技能1号評価試験

国内試験 受験案内

(2020年11~12月実施)



公益社団法人全国ビルメンテナンス協会

1 試験の概要

本試験は、日本のビルメンテナンス企業に就職し、在留資格「特定技能1号」として、ビルクリーニング分野で働きたい外国人に対し、評価を行う技能試験です。

日本語試験は、国際交流基金日本語基礎テスト（JFT-Basic）、又は日本語能力試験（JLPT）を受験する必要があります。

なお、技能実習2号修了者（ビルクリーニング職種に限る。）は、本試験と日本語試験のどちらも受ける必要はありません。

2 受験資格

★ 今回から受験資格が拡大されています ★

試験は、試験日において17歳以上で、在留資格を有している方であれば受験することができます。
在留資格「短期滞在」をもって日本に在留する方でも受験が可能（中長期在留歴がなくとも受験可能）です。在留資格を有していない方（不法残留者等）については、引き続き受験は認められません。

※ただし、試験に合格することができたとしても、そのことをもって「特定技能」の在留資格が付与されることを保証したのではなく、試験合格者に係る在留資格認定証明書交付申請または在留資格変更許可申請がなされたとしても、必ずしも在留資格認定証明書の交付や在留資格変更の許可を受けられるものではないことに注意してください。

3 受験手数料

1,100円（消費税10%込み）

※今回に限り受験手数料が通常2,200円のところ1,100円で受験できます。

申請時の氏名、国籍、生年月日、性別及び在留カード番号又はパスポート番号に誤りがあった場合、無効となる場合がありますので予めご了承ください。

※銀行振込です。振込手数料は受験申請者が負担してください。

※一旦、納付された受験手数料は、返還できません。

4 試験日程・会場・定員

試験の日程・会場・定員は、下表をご確認ください。なお、申込み人数により試験日程を変更する場合があります。

会場名 (定員)	住所	試験日程 (1日のみ受験)
北海道会場 (50名)	北海道札幌市中央区北3条西17丁目2-3 ビルメンテナンス会館	2020年11月16日(月)
宮城会場 (50名)	宮城県仙台市若林区卸町2丁目15-2 卸町会館	2020年11月25日(水)
東京会場 (300名)	東京都荒川区西日暮里5-12-5 ビルメンテナンス会館	2020年11月8日(日)
		2020年11月9日(月)
		2020年11月10日(火)
愛知会場 (50名)	愛知県名古屋市中区今池4-3-23 大成今池研修センター	2020年12月21日(月)
		2020年12月22日(火)
大阪会場 (100名)	大阪府大阪市西区江戸堀2-6-33 江戸堀フコク生命ビル	2020年11月4日(水)
		2020年11月5日(木)
広島会場 (50名)	広島県広島市西区己斐本町2丁目19番3号 広島ビルメンテナンス会館	2020年11月16日(月)
徳島会場 (50名)	徳島県徳島市昭和町二丁目56 徳島ビルメンテナンス会館	2020年11月25日(水)
福岡会場 (50名)	福岡県福岡市早良区西新2-10-1 西新パレス	2020年11月17日(火)

※会場によって、試験日が複数ある場合があります。会場は選べますが、試験日を選ぶことはできません。試験日は、受験票を通知する時にお知らせします。

※試験日、試験時間を選ぶことはできません。試験日、試験時間は10月下旬にメールでお送りする「受験票」に記載いたします。一人ひとり試験日・試験時間が異なりますので、必ず、自身の「受験票」に記載された内容をよく確認してください。

※試験会場に待機場所はありませので、試験当日は「受験票」に記載された「受付時間」に会場にお越しください。

5 試験内容

日本語（漢字にひらがなルビあり）による実技試験を行います。

実技試験を再度受験する場合は、毎回、判断試験と作業試験の両方を受験する必要があります。

なお、試験内容の詳細は、ホームページに掲載している「2019-2020年ビルクリーニング分野特定技能1号実技試験問題」を確認してください。

(1) 配点および合格基準

課題名	配点	基準点	合否基準
判断試験 (写真・イラスト等により判断する試験)	40	24	判断試験の点数が満点 の60%以上、かつ 作業試験（作業1・ 2・3）の点数が満点 の60%以上
作業試験 作業1：床面の定期清掃作業 作業2：ガラス面の定期洗浄作業 作業3：洋式大便器の日常清掃作業	60	36	
合計	100	60	

(2) 制限時間等

判断試験：択一法17問、20分

作業試験（作業1・2・3）：全て通しで12分（標準時間10分※）

※作業試験は、標準時間を超過した場合は減点に、制限時間を超過した場合は失格になります。

6 受験申請の手順

(1) 受付期間（日本時間）：2020年9月14日（月）10：00 ～ 9月23日（水）17：00

※受付期間厳守。受験資格を満たしていない場合には、申込みは無効になります。

※定員を超えた場合、受験資格を満たしている方から先着順とし、受付期間内であっても、受付を締め切ることがあります。

(2) 受験手数料振込み先の案内：2020年10月5日（月）

申込をされた方全員に受付結果をメールで通知します。また、受験が認められた方には、受験手数料の振込み先を合わせてご案内します。

(3) 受験手数料の納付期限：2020年10月16日（金）

納付期限までに受験手数料の納付が完了していない場合は、受験できません。

(4) 受験票の通知日：2020年10月23日（金）

受験申請内容に不備がなく、受験手数料の納付が完了した方に受験票をメールで通知します。

7 受験申請の方法

(1) 受験申請

インターネットを通じて、全国ビルメンテナンス協会のホームページから申請してください。
ホームページアドレス <https://www.j-bma.or.jp/qualification-training/zairyu>

(2) 受験申請項目

下表の項目を入力していただきます。申請した後、申請内容を変更したい場合は、全国ビルメンテナンス協会にメール (tokuteiginou@j-bma.or.jp) で変更内容 (※本人確認のため、必ず、氏名と生年月日を書いてください) をお知らせください。

入力項目	入力方法	注意
氏名	英語 (アルファベット)	在留カード又はパスポートと同じにすること
生年月日	数字	在留カード又はパスポートと同じにすること
性別	男性か女性を選択	在留カード又はパスポートと同じにすること
国籍	カタカナ	在留カード又はパスポートと同じにすること
在留カード番号	アルファベット、数字	在留カードと同じにすること
パスポート番号	アルファベット、数字	パスポートと同じにすること
通知先 (メールアドレス)	アルファベット、記号	メールアドレス
代理人メールアドレス	数字 アルファベット、記号	受験者の代理人がいる場合、代理人のメールアドレス
緊急連絡先 (電話番号)	数字	日中連絡が取れる電話番号
住居所在地	都道府県を選択	自宅がある都道府県
試験会場の希望	会場名を選択	受験したい会場を1つ選ぶこと
顔写真	データ	下記の注意事項を確認すること
在留カード又はパスポートの写真	データ	顔写真が掲載されているページ全体を鮮明に映るよう撮影すること

※入力項目と入力方法は、許可なく変更する場合があります。

<顔写真の注意事項>

在留カードやパスポートの写真のように、本人確認ができる鮮明な JPEG ファイルの写真が必要です。次の注意事項を必ず守ってください。本人確認が難しい写真は、変更をお願いする場合があります。また、合格者の顔写真は、合格証明書に印刷されます。



3か月以内に撮影していること

正面を向いていること

背景がないこと
受験者以外が写っていないこと

帽子を被らないこと

目を閉じていないこと。眼鏡はよいが、サングラスは不可

マスクをしていないこと

8 試験当日の持ち物

① 受験票

メールに添付される受験票を印刷してお持ちください。受験票を忘れた者は受験できない場合があります。

② 身分証明書

在留カード又はパスポートをお持ちください。本人確認ができない者は受験できません。

③ 黒色の鉛筆かシャープペンシル、消しゴム

④ 服装など

試験当日は、作業しやすい、清潔な服装と運動靴でお越しく下さい。着替える場所はありません。髪の色が長い方は、結んでください。爪は短く切ってください。新型コロナウイルス感染症対策として、試験会場内ではマスクを着用してください。

9 試験当日の注意事項

① 試験会場は公共交通機関をご利用ください。試験会場によっては自動車、オートバイ、自転車をとめる駐車場がありません。

② 試験開始時刻までに受付を完了していない場合は、原則として受験できません。公共交通機関に遅れが発生した場合は、遅刻を認める場合がありますので、公共交通機関が発行する遅延証明書をお持ちください。

③ 本人確認の時は、マスク等を外すよう指示されることがあります。

④ 試験会場で荷物の預かりはできませんので、大きな荷物の持ち込みは遠慮ください。

⑤ 試験室内は常時禁煙とし、試験中の飲食は禁止します（ガム、飴等も禁止）。

⑥ 無線通信機器（携帯電話、スマートフォン、タブレット端末、通信機能付き時計等）について、試験時間内、または、試験室内での使用は禁止します。

⑦ 試験中は、時計、電卓、無線通信機器はカバン等の中にし、足下に置いてください。時計は試験場内に設置いたしますので、それで時間をご確認ください。

⑧ カンニングや不正の手段によって試験を受け、又は受けようとした者は、試験を受けることを禁止されることや、合格の決定を取り消すことがあります。

⑨ 受験者に配布した試験問題については、持ち帰ることができません。試験終了時に回収します。

⑩ 試験官の指示に従わない場合は、試験を受けることを禁止することがあります。

10 合格発表日

試験を受けた全ての受験者に、順次、合否結果をメールでお知らせします。

また、全国ビルメンテナンス協会のホームページに合格者の受験番号を公表します。

なお、電話による合否結果のお問い合わせには、応じられません。

合格発表日（日本時間）：2021年1月12日（月）10：00

11 「技能試験に係る合格証明書」の発行

合格者がビルメンテナンス業の企業への就職が決定したのち、合格者本人及び就職先企業からの申請をもって「技能試験に係る合格証明書」の発行をいたします。詳細は、別途ホームページに掲載しています。発行手数料は、14,300円（消費税10%込み）です。

12 個人情報の取り扱い

- ① 本試験の合格者の受験登録情報・写真等については、在留資格の申請時における本人照合のため、出入国在留管理庁に提供する場合があります。
- ② 受験申請により取得した個人情報は、試験の実施に使用するほか、本試験の制度の検討に関する資料の作成のために利用する場合があります。
- ③ 収集した個人情報は、全国ビルメンテナンス協会の個人情報保護規程に基づき適正かつ安全に管理いたします。
- ④ 日本又は受験申請者の出身国の行政機関から要請があったときは、受験申請者の個人情報を当該行政機関に対して開示する場合があります。

13 学習用テキスト

本試験の学習には、下記のテキストとDVDが参考になります。

<判断試験>

- ① 『1から学ぶ清掃マニュアル』（日本語版・ベトナム語版・ミャンマー語版・英語版あり）
東京ビルメンテナンス協会（<https://tokyo-bm-tosho.net/>）より購入できます。
- ② 『清掃作業従事者研修用テキストⅠ』
全国ビルメンテナンス協会のホームページ（<https://www.j-bma.or.jp/>）より購入できます。
- ③ 2019年の判断試験過去問題
全国ビルメンテナンス協会のホームページよりダウンロードできます。

<作業試験>

- ① 『ビルクリーニング分野特定技能1号評価試験 訓練用動画』
建築物管理訓練センターのホームページ（<https://bmtc-books.shop-pro.jp/>）より購入できます。

14 新型コロナウイルス感染症対策について

試験当日は、下記の新型コロナウイルス感染拡大予防対策を実施いたします。

- ① 非接触型体温計による体温確認をおこないます。（発熱が確認された場合等には、受験をお断りする場合があります。）
- ② 体調が悪い場合は無理をせず、受験をキャンセルしてください

- ③試験会場内ではマスクをしてください。咳をする場合はティッシュ、ハンカチで口や鼻をおさえ
てください
- ④手洗い・うがいはこまめにおこなってください
- ⑤試験会場に、設置された消毒薬で、手と指と爪の間を消毒してください
- ⑥他の人との間隔を、できるだけ2mを目安に（最低1m）確保してください
- ⑦密閉空間を避けるため、試験中に適宜、窓を開放いたします。室温が寒くなる場合がありますの
で、上着などで調節してください。

15 その他

今回の内容に修正が必要な場合は、速やかに全国ビルメンテナンス協会のホームページでお知らせします。

しつもん
質問はこちらまで

こうえきしゃだんほうじんぜんこくびるめんてなんすきょうかい とくていぎのうかかり
公益社団法人全国ビルメンテナンス協会 特定技能係
〒116-0013 東京都荒川区西日暮里 5-12-5 ビルメンテナンス会館 5F
TEL:03-3805-7560 FAX:03-3805-7561 Mail tokuteiginou@j-bma.or.jp

2019-2020年 ビルクリーニング分野特定技能1号評価試験
 じつぎしけんもんだい
実技試験問題

公益社団法人全国ビルメンテナンス協会

1. 注意事項

- ① オリエンテーション（説明）をした後、判断試験と作業試験を行います。
- ② 作業試験は、作業ごとに設定された標準時間を超えた場合は減点します。
制限時間を超えた場合は、失格（試験中止）になります。
- ③ 作業しやすい、清潔な服装と運動靴でお越しください。着替える場所はありません。
また、髪の毛が長い方は、結んでください。爪は短く切ってください。
- ④ 作業試験に使う資器材は、全て会場に用意されています。

2. 試験内容

- ① 判断試験、作業試験（作業1、作業2、作業3）を全て受験してください。
- ② 判断試験は、試験日に日本語（ひらがなのルビあり）の問題を渡します。

課題		標準時間	制限時間
判断試験		-	20分
作業 試験	作業1. 床面の定期清掃作業	10分	12分
	作業2. ガラス面の定期洗浄作業		
	作業3. 洋式大便器の日常清掃作業		

(1) 判断試験

床面の定期清掃作業（ドライバフ）、ガラス面の定期洗浄作業、洋式大便器の日常清掃作業の中から、17問出題します。

(2) 作業試験

床面の定期清掃作業（ドライバフ）、ガラス面の定期洗浄作業、洋式大便器の日常清掃作業の中から、次の一部の作業を行っていただきます。

<作業1 床面の定期清掃作業>

1) 仕様

- ① 作業対象の床は、塩化ビニル系床材です。
- ② 作業対象の床面積は、横2m×縦4mの8㎡です。

2) 作業内容

- ① 試験官の合図の後、「はじめます」と宣言してから作業を開始する。
- ② 床面をダストクロス型モップ（乾式）で除塵する。
- ③ ダストクロスを外し、小型ぼうきと文化ちりとりでごみを回収する。
- ④ 床面をモップで拭き作業する。
- ⑤ 資器材を元の位置に戻す。

<作業2 ガラス面の定期洗浄作業>

1) 仕様

- ① 作業対象のガラス面は、片面1㎡（縦1m×横1m）です。

2) 作業内容

- ① ガラス面（片面のみ）をシャンプーで拭く。（洗剤は使わない）
- ② ガラス面（片面のみ）を窓用スクイジーで拭く。
- ③ タオルを濡らして、窓枠を拭く。
- ④ 窓用スクイジーをタオルで手入れする。
- ⑤ 作業範囲の床面をタオルで拭く。
- ⑥ 資器材を元の位置に戻す。

<作業3 洋式大便器の日常清掃作業>

1) 仕様

- ① 災害用洋式大便器で行います。

2) 作業内容

- ① 便器ポウル鉢をトイレ用スポンジで洗浄する。（洗剤は使わない）
（ビニール手袋は便器ポウル鉢を洗浄する時に着脱する）
- ② 便座をクロスで拭く。
- ③ 作業範囲の床面をタオルで拭く。
- ④ 資器材を元の位置に戻し、作業1～3全ての作業が終了したことを「おわりました」と宣言する。

しょうしきざいちらん
○使用資器材一覧

さぎょう ゆかめん ていきせいそうさぎょう
<作業 1 床面の定期清掃作業>

ひんめい 品名	きかくとう 規格等	しゃしん 写真
だすとくろす ダストクロス	69×20 cm	ダストクロス・乾式モップヘッド 
かんしきもつぷヘッド 乾式モップヘッド	だいけい 台形63 cm	
もつぷえ モップ柄	あるみせいばいぶ アルミ製パイプ たいぶ タイプ	しんしゆく 伸縮 モップ柄 モップラージ
もつぷらーぐ モップラージ (房系)	わんたっちらーぐかえいと ワンタッチラージ替糸 D24 いとなが cm、糸の長さ 24 cm、重さ 260g	 
こがた 小型ぼうき	ヘッド幅30×長さ 101 cm	小型ぼうき 文化ちり取り
ぶんか 文化ちり取り	W28.5×D31×H67 cm	 
ようじょうまっ 養生マット	でいりぐちようまっ 出入口用マット90×60 cm	

さぎょう がらすめん ていきせいそうさぎょう
<作業 2 ガラス面の定期洗浄作業>

ひんめい 品名	きかくとう 規格等	しゃしん 写真
みずようばけつ 水用バケツ	せんじょうすいよう 洗浄水用	水用バケツ 収納ケース 
しゅうのうけーす 収納ケース	ぶらすちつくせい プラスチック製 まぐち おくゆき たか 間口30×奥行22×高さ 25cm	

しゃんぱー シャンパー	やく 約38cm	
しゃんぱーほるだー シャンパーホルダー	35cm	
まどようすくいじー 窓用スクイジー	35cm	
たおる タオル しろいろ みずふ よう 白色（水拭き用） あおいろ ゆかよう 青色（床用）	むじ めんせい うすで やく 無地、綿製、薄手、約34×86cm	白色（水拭き用）  青色（床用） 

<作業3 洋式大便器の日常清掃作業>

ひんめい 品名	きかくとう 規格等	しゃしん 写真
しゅうのうけーす 収納ケース	ぶらすちつくせい プラスチック製 まぐち おくゆき たか 間口30×奥行22×高さ25cm	
びにーるてぶくる ビニール手袋	うすで 薄手	
といれようすぽんじ トイレ用スポンジ	え 柄つきブラシ なが やく 長さ約38.5cm	
くろす ちょうごくほせんいせい (超極細繊維製 タオル)	やく 約40×30cm	クロス  青色（床用） 
たおる あおいろ ゆかよう 青色（床用）	むじ めんせい うすで やく 無地、綿製、薄手、約34×86cm	

※使用資器材の規格等は、許可なく変更する場合があります。